

会 議 録		令和 6 年 3 月 8 日作成	令和 9 年 3 月末日廃棄
会議名	京都府上京警察署協議会（令和 5 年度第 4 回）		
開催日	令和 6 年 2 月 20 日（火曜日）		
時 間	午後 2 時から午後 3 時までの間（60分）		
場 所	京都府上京警察署 講堂		
出席者	山田会長、北川副会長、大橋委員、坂本委員、栗原委員、出嶋委員 （欠席 岡本委員、長谷川委員、ハッカライネン委員） 計 6 人		
	署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、 警備課長、広聴相談係長 計 9 人		
諮 問 事 項	令和 5 年の治安情勢を顧みて		
会 議 内 容	1 署長挨拶		司会 副署長
	2 会長挨拶		
	3 委嘱状交付式		
	4 委員自己紹介		
	5 協議		司会 会長
	諮問事項説明		
	令和 5 年の治安情勢を顧みて～生活安全課長、交通課長		
	【委員】車が信号のない交差点で減速せずに左折進入したところ、止まっていた自転車と事故になった。狭い道路に入っていく車は事故を予知しにくいのではないかと思う。		
	【警察】運転者個々の注意が必要であるが、当署としては、道路の形状に応じた対策など、道路管理者と検討しながら安全な道路環境作りを目指す。		
	【委員】特殊詐欺被害金額の多さに驚いている。パソコンでコンビニエンスストアへ誘導され、そこで指定された振込み口座にお金を振り込むという事例があると聞くが、実際防ぐのは難しいのではないか。		
	【警察】コンビニでの被害対策として、高額な電子マネーカードの購入者には店員さんに注意してもらっている。また、キャッシュコーナーで変		

会 議  
内 容

な動きをされている高齢者の方がいれば、声を掛けてもらうよう徹底している。水際で阻止できることも多いが、それでも被害に遭う方がいるのが実情である。

【委員】 見た目で被害者を発見するのは難しい。被害に遭って初めて気付く人が大半だと思う。

【警察】 防止策は、まず知らない番号からの電話に出ないこと、話したとしても相手のペースにはまることなく電話を切ることである。相手は何百件も電話している人物のため、話が進み、引っ掛かる方がいるが、冷静に話を聞いて判断してほしい。

【委員】 自転車盗難について、「盗られてもいい。」というような感覚の人がいるであろう。学生に対しては、行政と連携して学校に働き掛け、学生にチェーンロックなどを配り続けてとにかく鍵を付けてもらうことが大事である。

【警察】 学生に対する広報は、大学側の一手間かけた方法で「自転車は鍵を掛けないといけない。」という意識を学生に植え付けさせることが必要である。

【委員】 自転車や電動キックボードは、一旦停止をしない、信号無視をするなど通行マナーが悪く、バイクや車に比べて違反との意識が低い。交通違反の状態で相手を怪我させ、もし死亡させると大きな補償問題になる。「自転車は相手を死なせる可能性のある道具である。」という認識を強く持たせることと、「違反すれば捕まるぞ。」という意識付けを徹底をしていただきたい。

また、高齢者の中にも自転車で歩道を飛ばして通行する者や、信号の都合に合わせて車道や歩道を走行する者がいるがどうか。

【警察】 当署は積極的に自転車や特定小型原動機付自転車の取締りを行っているが、高齢者を含め違反に対する認識が浅い。今後も指導取締りを強行していく。

いわゆる電動キックボードは、特定小型原動機付自転車と呼んでいるが、運転手は自転車と同じ感覚で乗っており、違反することに罪の意識がない。

【委員】 私の職場では、自転車で移動する者全員にヘルメットを支給をした。通勤に関しては強制はしていなかったが、補助金を支給することで購入者が増えた。普及という点では企業に働き掛けても良いと思う。

【委員】 以前、民生委員の会議において、特殊詐欺防止について生活安全課長から講義をしてもらった。民生委員が知らないことがあり、直接見たり聞いたりすることで、分かることが沢山あるという意見が多かった。また来年度もお願いしたい。

会議 内容	<p>【警察】遠慮なく声掛けをしていただきたい。</p> <p>6 事務連絡</p> <p>令和6年度第1回上京警察署協議会は、令和6年6月中旬開催の予定である。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
----------	--

## 第4回京都府上京警察署協議会の開催状況

